

○令和6年12月16日 総合防災対策特別委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の特別委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総合防災対策特別委員会では、今年度のテーマを「地域防災体制の充実・強化について」及び「地震・津波対策とため池の防災対策について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、相引川水系相引川（高松市牟礼町）における津波等対策河川事業の概要について説明を受け、質疑を行った後、現地を視察しました。



次に、藤九郎池（東かがわ市東山）における老朽ため池整備工事の概要について説明を受け、質疑を行った後、現地を視察しました。



最後に、国分寺北部校区自主防災組織連絡協議会（高松市国分寺町）を訪問し、同協議会の取組内容について説明を受け、質疑を行いました。

